

電話 de 詐欺の事例集

日付	令和3年1月6日
手口	オレオレ
被害場所	上山町3丁目
被害	現金1,150万円
内容	<p>被害者の息子を騙る男が、家の固定電話に電話をかけ「会社の同僚と株をやって6,000万円儲かったが、現金を支払わなければならない。税金を払えばすぐに6,000万円が入るからお金を貸してほしい。今は、税務署にいるので別の人が取りに行く」と申す。</p> <p>息子の知り合いを名乗る女が家に来たので、現金150万円を封筒に入れて手渡した。</p> <p>その後、息子の同僚〇〇〇を名乗る男に自宅周辺で、現金600万円を封筒に入れて手渡した。</p> <p>さらにその後、息子の会社の社長〇〇〇を名乗る男に自宅周辺で、現金400万円を封筒に入れ手渡した。</p>

日付	令和3年1月8日
手口	架空請求
被害場所	北本町2丁目
被害	ウェブマネー493枚、2,451万円5千円
内容	<p>被疑者らは、被害者の携帯電話に「お客様のご利用料金のご利用状況につきまして、ご連絡事項があります。本日中にご連絡が無き場合、手続きに移行します。【カスタマー●●●-●●●-●●●】」と送信し、これを閲覧した被害者が、同電話番号に架電したところ、通販サイト〇〇〇の職員を名乗る男が電話に出て、「中国に不正アクセスしている。携帯電話にウイルスが入って情報を持っていかれている。中国に身柄を押しえられる。ビットキャッシュで支払えば解決できる」と申し、被害者はウェブマネー及びビットキャッシュ308枚（1,528万円5千円）を購入し、ウェブマネーのプリペイド番号及びビットキャッシュのふりがなIDを教えた。</p> <p>被疑者らは、被害者の携帯電話に2か月間に渡り電話を架け、「弁護士が中国の方に行く費用を負担する必要がある。法人税を540万円支払わなくては行けない。上司に相談したところ150万円を手をうつ。法人税を支払わないと取立てがお宅に伺う。」と申し、被害者はビットキャッシュ185枚（923万円）のビットキャッシュのふりがなIDを教えた。</p>

日付	令和3年1月18日
手口	オレオレ
被害場所	緑台2丁目
被害	現金130万円
内容	<p>被害者の甥を騙る男が、家の固定電話に電話をかけ、「携帯電話をなくして駅に届け出をした。見つからなかったらおばさんのところに電話が行く。」と申す。</p> <p>さらに、「会社の支払いのために使う書類もなくし、午前中に支払いをしなくちゃいけない。上司と奥さんがいくらか用意してくれたけれど、おばさん今どれくらいお金がある。僕はいけないから、会社の〇〇〇が取りに行くから書類だと言って渡して。」と申す。</p> <p>その後、会社の〇〇〇を名乗る男に、家の近くで現金130万円を手渡した。</p>

日付	令和3年1月22日
手口	預貯金
被害場所	新高根6丁目
被害	キャッシュカード5枚、クレジットカード1枚
内容	<p>船橋郵便局員を名乗る男が、家の固定電話に電話をかけ「〇〇名義の通帳が発見された。」と申す。</p> <p>その後、船橋警察署の警察官を名乗る男が、家の固定電話に電話をかけ「保険証の番号が漏れているのでキャッシュカードの暗証番号を変えないといけない。キャッシュカードの再発行手続きはこちらでやる。全国銀行協会の者がカードを取りに行く。」と申す。</p> <p>その後、全国銀行協会を名乗る者が家に来たので、キャッシュカードとクレジットカードを手渡した。</p>

※船橋警察署生活安全課から提供された被害事例より抜粋